

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 25 日作成)

小委員会名	防水材料耐久性評価試験方法小委員会	主査名：竹本 喜昭 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (防水工事運営委員会)	委員長名：本橋 健司 主査名：堀 長生
設置期間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	1 年目～2 年目 : 防水材料の新たな長期耐久性評価方法の検討と提案。 : 長期屋外暴露試験の継続実施 (2014 年で 12 年経過) 2 年目 : 15 年目の試験体回収に向けた準備。 : 15 年目以降の方向性を検討。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：竹本喜昭 (清水建設) 幹事：大西正人 (積水ハウス)、町田繁 (田島ルーフィング) 委員：伊藤彰彦 (オート化学)、川口圭太 (大秦化工)、古賀純子 (国土技術政策総合研究所)、添田智美 (フジタ)、高根由充 (エクスポージャーラボ)、塚越雅幸 (徳島大学)、中沢裕二 (田島ルーフィング)、中野五郎 (アークヤマテ)、中山俊昭 (ダイフレックス)、成瀬義幸 (東急建設)、古市光男 (日新工業)、松村宇 (北方建築総合研究所)、	
設置 WG (WG 名：目的)		
2014 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	建築学会大会 (神戸) 発表論文 3 編 (聴講者 100 名)
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 学会大会における研究発表を継続 2. 新しい耐久性評価方法による暴露サンプルのデータ取得開始
委員会活動の問題点 ・課題	1. 新委員への代替わりと引き継ぎ 2. 新しい劣化評価試験方法の具体的な提案 3. 出張予算の消化 (遠方委員が長期体調不良で出席できなかったため)

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

\* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。